

令和3年度

事業報告等

計算書類等

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

事業報告

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

I 法人の概況

1 設立年月日

平成9年6月2日

2 定款に定める目的

静岡市内の中小企業に勤務する勤労者と事業主、静岡市に居住し市外の中小企業に勤務する勤労者及びこれらの家族並びに静岡市の市民に対し、総合的な福祉事業を行い、もって中小企業勤労者等の活力の増進と市民福祉の向上及び産業の発展に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業
- (2) 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業
- (3) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業
- (4) 中小企業勤労者等の老後生活の安定に資する事業
- (5) 中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁に関する事項

静岡県経済産業部就業支援局労働雇用政策課

5 会員の状況

(1) 令和3年度の会員数

	事業所数(所)	入会者数(人)	退会者数(人)	会員数(人)
令和3年3月末	2,327	—	—	17,603
令和4年3月末	2,336	—	—	17,586
今年度の増減	9	1,670	1,687	△17

内訳

	事業所数 (所)	入会者数 (人)	退会者数 (人)	会員数 (人)
前年度決算書より	2,327			17,603
令和3年3月31日	2,327		0	17,603
4月1日	2,343	191	175	17,619
4月30日			110	
5月1日	2,350	389		17,898
5月31日			84	
6月1日	2,348	119		17,933
6月30日			121	
7月1日	2,349	132		17,944
7月31日			120	
8月1日	2,348	111		17,935
8月31日			112	
9月1日	2,342	89		17,912
9月30日			117	
10月1日	2,341	85		17,880
10月31日			108	
11月1日	2,343	121		17,893
11月30日			93	
12月1日	2,344	111		17,911
12月31日			186	
令和4年1月1日	2,353	134		17,859
1月31日			129	
2月1日	2,350	84		17,814
2月28日			92	
3月1日	2,344	104		17,826
3月31日	2,336		240	17,586

(2) 年度末の事業所・会員数の状況

年度	事業所数	入会者数	退会者数	会員数	会員増減数
平成29年	2,300	2,035	1,485	16,121	550
平成30年	2,320	2,145	1,559	16,707	586
令和元年	2,343	2,353	1,597	17,463	756
令和2年	2,327	2,072	1,932	17,603	140
令和3年	2,336	1,670	1,687	17,586	△17

6 事務所の所在地

静岡県葵区日出町2番地の1 田中産商第一生命共同ビルディング7階

7 役員等に関する事項(令和4年3月31日現在)

役員 14 人、評議員 14 人、顧問 2 人

【役員】

令和4年3月31日現在

役職	氏名	所属団体	常勤 非常勤
理事長	鈴木 俊之	公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター	常 勤
副理事長	石川 美枝子	株式会社エスクリエイト	非常勤
副理事長	大村 博	静岡市経済局商工部	非常勤
専務理事	新村 敏明	公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター	常 勤
理事	松永 秀昭	静岡商工会議所	非常勤
理事	櫻田 昌也	櫻田産業株式会社	非常勤
理事	杉山 郁也	有限会社杉山プラスチック工業	非常勤
理事	関原 秀夫	静岡 VF 株式会社	非常勤
理事	中島 裕一	静岡市商店会連盟	非常勤
理事	仁王 尚夫	静岡地域労働者福祉協議会	非常勤
理事	萩原 久子	株式会社萩原印舗	非常勤
理事	渡辺 久訓	一般社団法人静岡市清水医師会	非常勤
監事	小長井 敬	税理士法人小長井会計事務所	非常勤
監事	杉山 喜久男	公益財団法人静岡市体育協会	非常勤

【評議員】

令和4年3月31日現在

氏名	所属団体	常勤 非常勤
海野 真人	株式会社日専連静岡	非常勤
大高 庄之輔	花菱建設株式会社	非常勤
岡田 貞夫	社会福祉法人葵寮	非常勤
岡田 吉正	株式会社三創	非常勤
小西 均	こくみん共済 coop 全国労働者共済生活協同組合連合会	非常勤
久保田 勝也	静岡市清水商工会	非常勤
齋藤 隆之	静岡特産工業協会	非常勤
佐野 旬子	株式会社カネキュウ	非常勤
杉山 和幸	鈴与技研株式会社	非常勤
鈴木 勉	鈴木建築板金	非常勤
田引 千賀江	有限会社田引電気工事	非常勤
茶山 弘	茶山建設工業株式会社	非常勤
深澤 陽子	株式会社深澤自動車修理工場	非常勤
山本 高義	静岡県労働金庫	非常勤

【顧問】

氏名	備考
田辺 信宏	静岡市長
鈴木 和彦	静岡市議会議長

8 職員に関する事項

常勤5人、非常勤1人

9 役員会等の開催状況

(1) 評議員会

6月18日 第1回定時評議員会

- ・令和2年度決算の承認

3月23日 臨時評議員会（第1回）

- ・役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規則の一部改正案の承認
- ・補欠の理事の選任

(2) 理事会

4月1日 決議の省略の方法によるみなし理事会

- ・理事長、副理事長、専務理事、事務局長の選定

5月25日 第1回定例理事会

- ・令和2年度事業報告及び決算の承認
- ・定時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項等
- ・顧問の委嘱
- ・定期提出書類の提出の承認

11月2日 決議の省略の方法によるみなし理事会

- ・資金運用規程の制定案の承認

2月24日 決議の省略の方法によるみなし理事会

- ・臨時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項等

3月23日 第2回定例理事会

- ・令和4年度事業計画書及び予算書の承認
- ・定期提出書類の提出の承認
- ・会員規則の一部改正案の承認
- ・令和4年度常勤役員の月額報酬の額の決定
- ・補欠の理事候補者の選定

10 会議・研修等

(1) 一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（全福センター）

会議名	開催月	場所等
第1回理事会	5月	欠席
定時総会	6月	書面決議
第2回理事会	6月	書面決議
業務運営研修会 講演	7月	オンライン
東ブロック会議		中止
第3回理事会	10月	オンライン
実務担当者向け研修会		中止
第4回理事会	3月	オンライン

(2) 全福センター東海ブロック協議会

会議名	開催月	場所等
第1回運営委員会	7月	書面決議
事務担当者会議		中止
幹事会	12月	オンライン
第2回運営委員会	2月	書面決議

(3) 中部地区サービスセンター連絡会（静岡・島田榛北・榛南・焼津・藤枝）

会議名	開催月	場所等
第1回事務局長会議	6月	藤枝市立駅南図書館
事務担当者会議		中止
第2回事務局長会議	12月	藤枝市立駅南図書館
第3回事務局長会議	3月	藤枝市立駅南図書館

(4) 指定都市中小企業福祉共済団体連絡会

会議名	開催月	場所等
第44回指定都市連絡会議		中止

(5) 静岡県勤労者福祉共済団体事務局連絡会

会議名	開催月	場所等
第1回定例会議	9月	書面決議
担当者会議	9月	島田榛北担当（オンライン）

(6) 静岡県勤労者福祉共済事業連絡会（静岡県主催）

会議名	開催月	場所等
連絡会議	11月	静岡県産業経済会館

(7) 静岡県勤労者福祉共済団体連絡会及び連合会

会議名	開催月	場所等
第1回定例会議	8月	書面決議

(8) 研修・その他

会議名	開催月	場所等
I LOVE しずおか協議会通常総会	6月	静岡商工会議所
プレミアムフライデー官民推進協議会	6月	静岡市役所 市長公室
静岡市新職員研修	6月	静岡市上下水道局庁舎 会議室
静岡市係長2年目研修	6月	静岡市中央体育館 大会議室
静岡市係長3年目研修	6月	静岡県産業経済会館

11 監査の状況

(1) 決算監査

5月18日(火) 公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター会議室

令和2年度事業報告、決算書及び財産目録について監事により監査を受け、いずれも適正であると認められた。

II 実施事業の状況

1 事業の実施状況

当財団は、中小企業で働く勤労者と事業主に総合的な福利厚生事業を提供することにより、中小企業勤労者等の活力の増進と市民福祉の向上及び産業の発展に寄与することを目的に設立された。平成3年、静岡市勤労者共済会（任意団体）としてスタートし、平成9年に静岡市の出捐を得て財団法人となり、その後、静岡合併等を経て平成24年4月に公益財団法人に移行し、現在に至っている。

令和3年度は、安定的かつ持続的な経営と低コストで充実した福利厚生事業を行うため、(1)会員ニーズの把握に基づく魅力的な事業の提供、(2)計画的かつ積極的な広報による会員の拡大、(3)地域産業に貢献する事業の実施、(4)組織体制の強化の4つを重点項目として業務を進めた。

1点目の「会員ニーズの把握に基づく魅力的な事業の提供」では、会員から好評を得ている会報誌の切り取り式クーポンの掲載、日常生活物品や商品券などの斡旋補助事業を引続き実施したほか、開催が回復基調にあるコンサート等のチケット斡旋補助事業を積極的に実施した。また、随時、ホームページやLINE上でアンケートを実施し、会員の要望や意見を聴き、事業の内容を検討するなど、会員ニーズに沿った事業の実施に努めた。

2点目の「計画的かつ積極的な広報による会員の拡大」では、新型コロナウイルス感染症の影響により、業界団体の総会等が開催されないことから、団体への資料提供などに取組んだ。また、新規加入のきっかけの8割が知人等からの紹介という現状を踏まえ、事業所紹介キャンペーンを展開した。さらに、ローカルFM局のラジオCMキャッチコピー募集企画に参加し、広く市民に当財団を知ってもらい、加入事業所と会員増を図る新たな取組にも着手した。選ばれた応募作品に基づき制作されたラジオCMは、令和4年5月以降放送されていることから、今後、新規加入事業所を通じて、ラジオCMによる認知度の向上や広告実施の効果について検証する。

3点目の「地域産業に貢献する事業の実施」では、食品や工芸品などの地元産品の斡旋補助事業を実施したほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けやすい飲食店や小売店で使用できる割引クーポンの配付により、市内消費の促進に取組んだ。

4点目の「組織体制の強化」については、令和3年度、長年勤めた嘱託職員2名が

退職し、新たに嘱託職員2名を採用したことから、OJTや市の職員研修への参加などを通じて、人材育成を図る。更に、雇用条件等の点検を進めながら、人材の定着に取り組む、強靱な組織体制の構築を進める。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和3年度も廃業や経費の見直しで退会する事業所はあったが、多くの事業主、会員の皆様のご理解とご協力を得て、3年度末は、前年度末比で会員数は減となったが、事業所数は増加に転ずることができた。

2 事業内容

(1) 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業 (定款第4条第1号)

生活関連物資の斡旋事業 実績 25 事業 総数 15,229 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	斡旋数
5月	こども商品券	1,264 セット
11月	年賀はがき	2,522 セット
12月	コストコ商品斡旋	440 セット

会報誌への切り取りクーポン式 実績 12 事業 総数 53,481 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用枚数
4月・5月・6月・9月 12月	地元の人気モールへ行こう！！ 静岡市内5施設 第1弾～第5弾	24,338 枚
7月～8月	高級食パン 食べ比べクーポン券	5,862 枚
2月～3月	自転車700円引クーポン券	905 枚

① 生活関連物資の紹介事業

・常備薬の斡旋 …… 3回 (5月・9月・2月)

② 店舗等の利用割引事業

・会員証提示で飲食店等の割引を会報誌とWEBサイトで紹介
・提携団体 (全福センター・ろうきんマイプランクラブ)

③ 情報提供事業

静岡県主催のセミナーや静岡市の事業をチラシやWEBサイトを通じて会員事業所をはじめ、広く市民に呼びかけた。

・6月 エコアクション21 認証取得支援セミナー事前説明会 (静岡市環境創造課)

(2) 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業 (定款第4条第2号)

各種スポーツ大会等の紹介、斡旋 実績 4 事業 総数 47、コロナによる中止 1 事業

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	参加人数等
4月	愛宕ゴルフスクール	26人
12月～1月	中部地区合同ボウリング大会	16人

チケット・物資等の斡旋

実績 17 事業 1,723 《主な事業は下表のとおり》

種別	斡旋数	種別	斡旋数
勤労者福祉センター回数券	184 冊	お風呂特集 4 施設	1,047 枚
健康で長生きグッズ	101 個	大谷ゴルフ練習場回数券	122 枚

健康の保持と管理を支援するための事業

実績 1 事業 総数 1,920

実施月	事業名	利用枚数
10 月～12 月	インフルエンザ予防接種補助券 19 医療施設	1,920 枚

共通割引利用券（余暇、健康共通一会員 18 枚配付）

実績 37 施設 総数 33,111

利用契約施設	利用枚数	利用契約施設	利用枚数
ディスカバリーパーク焼津水夢館	28 枚	梅ヶ島新田温泉黄金の湯	816 枚
愛宕ゴルフガーデン	2,375 枚	静岡市清水西里温泉浴場やませみの湯	625 枚
静岡市西ヶ谷総合運動場 屋内プール	339 枚	つま恋リゾート彩の郷 森林の湯	44 枚
静岡市中央体育館屋内プール	167 枚	しずもーる西ヶ谷 浴室	186 枚
静岡市清水清見潟公園スポーツセンター	690 枚	南アルプス赤石温泉 白樺荘	49 枚
清水ナショナルトレーニングセンター	800 枚	口坂本温泉	248 枚
清水テルサ	131 枚	静岡市ふれあい健康増進館 ゆ・ら・ら	776 枚
ラベック静岡	424 枚	さがら子生れ温泉会館	449 枚
健康文化交流館来・て・こ	388 枚	田代の郷温泉 伊太和里の湯	761 枚
駿府城ラン・アンド・リフレク シユステーション	56 枚	サンライフ焼津	842 枚
おふろ café bijinyu	2,190 枚	エキチカ温泉・くろしお	194 枚
大谷ゴルフ場	563 枚	あおい温泉 草薙の湯	4,460 枚
川根温泉ふれあいの泉	957 枚	奥山温泉	123 枚
島田蓬萊の湯	605 枚	用宗みなと温泉	829 枚
西焼津笑福の湯	1,480 枚	柚木の郷	5,654 枚
藤枝瀬戸谷温泉 ゆらく	622 枚	新稲子川温泉ユー・トリオ	87 枚
湯ノ島温泉	311 枚	リバティールリゾート久能山	793 枚
駿河健康ランド (石和・信州 利用可)	4,049 枚		

- スポーツクラブ ルネサンス利用補助 18 枚
- 人間ドック、脳ドック補助事業 648 人に各 5,000 円を補助
- 会員証提示によるスポーツ施設等の割引を会報誌とWEBサイトで紹介
提携団体（全福センター・ろうきんマイプランクラブ）

(3) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業（定款第4条第3号）

各種教室 実績 23 事業 総数 19、コロナによる中止 1 事業

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	参加人数
2月	ユーキャン講座	4人
5月～3月	NHKオンラインセミナー 22講座	15人

各種施設入場券、コンサート鑑賞券等の斡旋 実績 10 事業 総数 1,212

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用枚数
6・8・11・1月	静岡市美術館展覧会 5会期	363枚
7月	古代エジプト展	345枚

- ・カルチャー倶楽部利用券（1,000円補助券）の配付
SBS学苑、リビングカルチャー、静岡市の施設等と契約（一会員2枚まで）251枚

チケット等の斡旋等 実績 78 事業 総数 16,335、コロナによる中止 5 事業

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用数
4月	サンコートラベル割引券	1,905枚
6月	ジェットストリーム多機能ペン	463本
7月	静活映画観賞券	907枚
7月	葉加瀬太郎	140枚
10月	ラーメンチケット 9店舗	2,893枚
12月	コストコへ行かずにコストコを楽しむ	640セット
通年	浜名湖パルパル	126枚

イベント 実績 7 事業 総数 7,922 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用数
5月	オール静岡春バルWEEK2021	94枚
11月	ジョイブ week！引換券&切取りクーポン券	6,832枚
12月	ケーキ&オードブルで楽しいクリスマス利用券 全15店舗	871枚

共通割引利用券（余暇、健康共通一会員 18 枚配付） 実績 41 施設 総数 28,319

利用契約施設	利用枚数	利用契約施設	利用枚数
新江ノ島水族館	34 枚	駿府の工房 匠宿	174 枚
東海大学海洋科学博物館	1,099 枚	しずもーる西ヶ谷 体験講座	13 枚
横浜・八景島シーパラダイス 他 3 施設	111 枚	リバウエル IKAWA	62 枚
掛川花鳥園	790 枚	LAGUNASIA	49 枚
静岡市立日本平動物園	3,617 枚	コミック&インターネットカフェ エアプレシオ	677 枚
ディスカバリーパーク焼津天文 科学館	437 枚	ぐりんぱ	75 枚
富士川楽座	220 枚	スノータウンイエティ	126 枚
はままつフラワーパーク	166 枚	富士急ハイランド	87 枚
フェルケール博物館	87 枚	グランシップ	18 枚
静岡市東海道広重美術館	95 枚	静岡音楽館AOI	50 枚
由比本陣記念館	30 枚	駿河湾フェリー	46 枚
久能山東照宮	329 枚	伊豆長岡温泉おおとり荘	18 枚
映画館（9 施設）	18,998 枚	焼津文化会館	17 枚
静岡科学館 る・く・る	635 枚	清水区生涯学習交流館	166 枚
静岡市こどもクリエイティブタ ウンま・あ・る	50 枚	静岡市生涯学習センター	25 枚
静岡近代美術館	18 枚		

○バスツアー 新型コロナウイルス感染症により実施できなかった

○東京ディズニーリゾート

2,000 円コーポレートプログラム利用券(一会員 1 枚 希望者に配付) 239 枚

コーポレートプログラム特典の紹介

○宿泊旅行補助

宿泊補助事業・・・1,934 人に各 2,000 円を補助

提携宿泊施設を会報誌とWEBサイトで紹介

○会員証提示によるレジャー、宿泊施設等の割引を会報誌とWEBサイトで紹介

提携団体(全福センター・ろうきんマイプランクラブ・全労済 SF サービス・FUJIYAMA 倶楽部)

(4) 中小企業勤労者等の老後生活の安定に資する事業（定款第 4 条第 4 号）

セミナー・物資の斡旋

実績 1 事業 総数 31 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	参加人数
5 月・11 月	年金セミナー	31 人

情報提供

- ・生涯学習講座、老後の趣味等をWEBサイトなどで随時更新
- ・「認知症しずメール」への登録のご案内

(5) 中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業 (定款第4条第5号)

① 全福ネット共済 1,440件 25,255,000円

給付事由		件数	給付事由		件数
死亡保険金(本人)		30件	傷病休業保険金	休業 14日以上	121件
死亡弔慰金	配偶者死亡	37件		休業 30日以上	89件
	子の死亡	9件		休業 60日以上	43件
	親の死亡	722件		休業 90日以上	30件
重度障害・後遺障害保険金		1件		休業 120日以上	69件
住宅災害保険金		3件		休業 差額請求分	1件
還暦祝金		285件			

② 独自慶弔共済 1,822件 14,921,000円

支払事由		件数	支払事由		件数
結婚		183件	子の中学校入学		494件
銀婚		148件	成人		55件
子の出生		323件	古希		192件
子の小学校入学		423件	その他の死亡(本人)		4件

③ その他

- 慶弔電報サービス利用実績・・・お悔やみ電報 19件
- 退職金掛金の補助・・・2事業所 15,000円を補助
- 「全福ネット入院あんしん保険」の加入促進、情報提供

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第6号)

① 会員の加入促進活動

○会員拡大策

- ・会員による紹介

紹介により入会した事業所数 80事業所 333人 (会員からの紹介は1人入会につき1,000円、50人以上の加入で一律50,000円、非会員からの紹介は1人入会につき500円、100人以上入会で一律50,000円の商品券を支給)

- ・入会事業所紹介キャンペーンの実施
- ・広報推進員による勧誘
- ・事業所へのダイレクトメールの送付

一般財団法人静岡経済研究所が発行する「静岡県会社要覧」を活用し、静岡市内の未加入事業所へダイレクトメールを送付(延べ3,000通送付)

- ・事業所訪問

広報推進員が入会対象事業所を訪問

○広報・宣伝活動の拡大

- ・ジョイブ week! の実施

勤労感謝の日（11/23）を含む一週間をジョイブ week! とし、軽食の無料引換券の発行、お得なチケット斡旋を実施。また、SNS を利用した広報を進めるため、Instagram のフォロワー数を増やすプレゼント企画を実施

- ・「静岡気分」に会員募集広告を掲載
- ・民放ラジオCMのキャッチコピー募集企画に参加
市民がジョイブ静岡のWEBサイトを閲覧し、キャッチコピーを提案応募
- ・インターネット広告を利用し、ターゲットを絞ったPRを実施

② 情報発信・収集

○会報誌・共通割引利用券の発行

- ・会報誌「はあふたいむ」を計12回、1回につき約18,500部発行
- ・共通割引利用券を年2回（4月・10月）一会員各1部発行

○各種セミナーの情報提供

- ・静岡県、静岡市等が主催するセミナーや各種制度などをチラシやWEBサイトを
通じ会員をはじめ広く静岡市民に呼びかけ

○インターネット等の活用

- ・WEBサイトの内容を随時更新、タイムリーに情報を提供
- ・SNS（Instagram・Facebook・LINE）を活用して、事業内容を広く広報
- ・LINE公式アカウントでお友達登録した方にブロックされないよう、プレゼント企画を定期的
に実施
- ・紙面の制限により会報誌「はあふたいむ」に掲載できなかった企画や、緊急のお
知らせなどをWEBサイトに掲載

○中小企業勤労者のニーズの把握

- ・WEBサイトでアンケートを実施
- ・アンケートに回答してもらうクイズやプレゼントを実施

③ 他団体との連携

○他都市との情報交換

- ・静岡県中部5センターで統一された会員証の利用店舗拡大の推進

○全福センターとの連携

- ・全福センターの主催する会議・研修会等にオンラインで参加
- ・事業推進のための情報収集
- ・全国の提携施設が利用できるよう、全福センターガイドブックを会員事業所へ配
付

④ 収益事業等への取組み

- ・物資斡旋手数料、会報誌への広告掲載、チラシの折り込み手数料などの増収の方
策について検討

Ⅲ 課題・改善調書

1 課題事項

事務事業名	問題・課題となっている事項	改善（解決）の見通し
新たなPR広報媒体の活用 の効果検証について	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、各種業界団体の総会等が開催されない状況が未だ続いており、当財団の活動を広くPRできる機会が失われている。</p> <p>そのため、従来の「事業所紹介キャンペーン」の実施に加え、ローカルFM局のラジオCMキャッチコピー募集企画に参加して、これまで当財団について耳目に触れることがなかった方々に広報することにより、加入事業所と会員増を図る新たな取組も実施した。</p> <p>今後は、この新たな取組の効果について検証していく必要がある。</p>	ラジオCMキャッチコピー募集企画は、広く市民に当財団を知ってもらい、加入事業所と会員増を企図した取組である。選ばれた応募作品に基づき制作されたラジオCMは、令和4年5月以降放送されることから、今後、新規加入事業所を対象に、ラジオCMによる認知度の向上や広告の効果について、聞き取りなどを通じて、調査検証していく。

2 改善事項

事務事業名	問題・課題となっていた事項	改善（解決）の状況及び効果
各種書類の押印について	事業所や会員等から提出される書類の押印漏れ、不適切な押印など、手続きが煩雑になり、申請の受領までに時間と手間を要する事例があった。	<p>当財団で独自に様式を定めて押印を求めていた、入会事業所から提出される「入会申込書兼共済金等代理受領委任状」の入会申込者（従業員）全員の押印欄と会員から提出される「宿泊補助事業補助金交付申請書」の申請者の押印欄を廃止した。</p> <p>この見直しにより、事業所、入会者及び当財団事務局の事務負担が軽減された。更に、当財団へ提出される書類の精度が向上し、手続き完了までに要する期間の短縮が見込まれる。</p>

事業報告の附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は該当がありません。

計 算 書 類 等

貸借対照表

令和4年3月31日現在

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	55,712,940	83,369,945	△ 27,657,005
未収会費	9,000	0	9,000
未収金	16,338,113	6,106,428	10,231,685
前払金	521,828	421,478	100,350
貯蔵品	2,484,554	1,751,679	732,875
流動資産合計	75,066,435	91,649,530	△ 16,583,095
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預貯金	50,212,000	50,212,000	0
投資有価証券	50,000,000	49,999,545	455
基本財産合計	100,212,000	100,211,545	455
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,344,906	2,897,800	447,106
財政調整引当資産	21,326,904	21,326,904	0
特定資産合計	24,671,810	24,224,704	447,106
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	858,931	1,298,431	△ 439,500
電話加入権	455,728	455,728	0
ソフトウェア	1,220,384	1,660,600	△ 440,216
敷金	3,570,564	3,570,564	0
出資金	43,000	43,000	0
その他固定資産合計	6,148,608	7,028,324	△ 879,716
固定資産合計	131,032,418	131,464,573	△ 432,155
資産合計	206,098,853	223,114,103	△ 17,015,250
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,905,130	29,011,651	△ 16,106,521
前受金	107,900	27,500	80,400
前受会費	30,446,400	31,114,800	△ 668,400
預り金	164,881	196,087	△ 31,206
賞与引当金	1,769,221	1,836,357	△ 67,136
流動負債合計	45,393,532	62,186,395	△ 16,792,863
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,344,906	2,897,800	447,106
固定負債合計	3,344,906	2,897,800	447,106
負債合計	48,738,438	65,084,195	△ 16,345,757
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	100,212,000	100,211,545	455
(うち基本財産への充当額)	(100,212,000)	(100,211,545)	455
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	57,148,415	57,818,363	△ 669,948
(うち特定資産への充当額)	(21,326,904)	(21,326,904)	0
正味財産合計	157,360,415	158,029,908	△ 669,493
負債及び正味財産合計	206,098,853	223,114,103	△ 17,015,250

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	560,840	534,455	26,385
基本財産受取利息	560,840	534,455	26,385
特定資産運用益	16,421	13,901	2,520
特定資産受取利息	16,421	13,901	2,520
受取入会金	829,500	633,500	196,000
受取入会金	829,500	633,500	196,000
受取会費	128,654,400	129,353,400	△ 699,000
受取会費	128,654,400	129,353,400	△ 699,000
事業収益	114,842,334	105,419,086	9,423,248
給付事業収益	25,255,000	26,085,000	△ 830,000
還元金収益	6,232,370	7,154,836	△ 922,466
幹旋事業収益	83,166,814	71,988,160	11,178,654
事業参加負担金収益	188,150	191,090	△ 2,940
受取補助金等	39,723,000	39,746,000	△ 23,000
受取補助金	39,723,000	39,746,000	△ 23,000
雑収益	2,614,977	2,044,672	570,305
雑収益	743,448	179,377	564,071
広告・手数料収益	1,871,529	1,865,295	6,234
経常収益計	287,241,472	277,745,014	9,496,458
(2) 経常費用			
事業費	277,134,094	281,155,738	△ 4,021,644
役員報酬	6,991,104	7,005,759	△ 14,655
給与手当	17,045,294	19,125,160	△ 2,079,866
賞与引当金繰入額	1,428,617	1,471,357	△ 42,740
退職給付費用	637,699	683,179	△ 45,480
福利厚生費	4,278,258	4,965,611	△ 687,353
旅費交通費	10,462	23,795	△ 13,333
通信運搬費	4,571,889	4,550,188	21,701
減価償却費	1,250,951	1,167,286	83,665
消耗什器備品費	308,130	0	308,130
消耗品費	530,951	628,407	△ 97,456
委託費	2,768,723	1,616,309	1,152,414
修繕費	2,838	65,937	△ 63,099
印刷製本費	3,834,022	3,711,859	122,163
燃料費	84,152	87,111	△ 2,959
光熱水料費	205,937	187,608	18,329
賃借料	4,187,204	4,252,024	△ 64,820
保険料	69,084	97,188	△ 28,104
広告費	894,142	689,634	204,508
諸謝金	120,000	152,600	△ 32,600
報償費	64,205	115,264	△ 51,059
租税公課	6,392	19,836	△ 13,444
手数料	1,526,742	1,394,075	132,667
支払助成金	53,545,786	61,964,580	△ 8,418,794
給付事業費	77,497,252	79,452,130	△ 1,954,878
幹旋事業用チケット等購入費	95,274,260	87,728,841	7,545,419

管理費	10,777,326	10,664,079	113,247
役員報酬	2,253,774	2,280,439	△ 26,665
給与手当	3,273,967	3,107,680	166,287
賞与引当金繰入	340,604	365,000	△ 24,396
退職給付費用	69,887	106,022	△ 36,135
福利厚生費	921,082	940,631	△ 19,549
会議費	4,760	8,760	△ 4,000
旅費交通費	8,402	4,698	3,704
通信運搬費	247,587	220,128	27,459
交際費	0	5,000	△ 5,000
減価償却費	127,725	106,302	21,423
消耗什器備品費	50,160	0	50,160
消耗品費	1,117,828	1,336,416	△ 218,588
修繕費	462	10,733	△ 10,271
印刷製本費	116,746	85,715	31,031
燃料費	13,693	14,174	△ 481
光熱水料費	33,520	30,536	2,984
賃借料	706,112	712,712	△ 6,600
委託費	575,518	638,907	△ 63,389
保険料	188,372	91,798	96,574
租税公課	92,408	94,564	△ 2,156
支払負担金	313,100	174,500	138,600
手数料	173,877	198,341	△ 24,464
広告費	145,558	112,266	33,292
報償費	2,184	18,757	△ 16,573
経常費用計	287,911,420	291,819,817	△ 3,908,397
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 669,948	△ 14,074,803	13,404,855
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 669,948	△ 14,074,803	13,404,855
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	3	△ 3
固定資産除却損	0	3	△ 3
経常外費用計	0	3	△ 3
当期経常外増減額	0	△ 3	3
当期一般正味財産増減額	△ 669,948	△ 14,074,806	13,404,858
一般正味財産期首残高	57,818,363	71,893,169	△ 14,074,806
一般正味財産期末残高	57,148,415	57,818,363	△ 669,948
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	561,295	536,270	25,025
基本財産受取利息	561,295	536,270	25,025
一般正味財産への振替額	△ 560,840	△ 534,455	△ 26,385
一般正味財産への振替額	△ 560,840	△ 534,455	△ 26,385
当期指定正味財産増減額	455	1,815	△ 1,360
指定正味財産期首残高	100,211,545	100,209,730	1,815
指定正味財産期末残高	100,212,000	100,211,545	455
III 正味財産期末残高	157,360,415	158,029,908	△ 669,493

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	560,840	0	0	560,840
基本財産受取利息	560,840	0	0	560,840
特定資産運用益	0	0	16,421	16,421
特定資産受取利息	0	0	16,421	16,421
受取入会金	829,500	0	0	829,500
受取入会金	829,500	0	0	829,500
受取会費	76,269,423	52,257,252	127,725	128,654,400
受取会費	76,269,423	52,257,252	127,725	128,654,400
事業収益	83,354,964	31,487,370	0	114,842,334
給付事業収益	0	25,255,000	0	25,255,000
還元金収益	0	6,232,370	0	6,232,370
幹旋事業収益	83,166,814	0	0	83,166,814
事業参加負担金収益	188,150	0	0	188,150
受取補助金等	29,659,820	0	10,063,180	39,723,000
受取補助金	29,659,820	0	10,063,180	39,723,000
雑収益	1,888,790	156,187	570,000	2,614,977
雑収益	173,448	0	570,000	743,448
広告・手数料収益	1,715,342	156,187	0	1,871,529
経常収益計	192,563,337	83,900,809	10,777,326	287,241,472
(2) 経常費用				
事業費	196,951,923	80,182,171		277,134,094
役員報酬	6,991,104	0		6,991,104
給与手当	15,660,134	1,385,160		17,045,294
賞与引当金繰入額	1,329,753	98,864		1,428,617
退職給付費用	615,318	22,381		637,699
福利厚生費	4,017,825	260,433		4,278,258
旅費交通費	9,665	797		10,462
通信運搬費	4,448,101	123,788		4,571,889
減価償却費	1,169,083	81,868		1,250,951
消耗什器備品費	283,051	25,079		308,130
消耗品費	477,398	53,553		530,951
委託費	2,674,997	93,726		2,768,723
修繕費	2,607	231		2,838
印刷製本費	3,775,652	58,370		3,834,022
燃料費	77,309	6,843		84,152
光熱水料費	189,178	16,759		205,937
賃借料	3,869,536	317,668		4,187,204
保険料	64,269	4,815		69,084
広告費	821,363	72,779		894,142
諸謝金	120,000	0		120,000
報償費	58,982	5,223		64,205
租税公課	5,888	504		6,392
手数料	1,485,664	41,078		1,526,742
支払助成金	53,530,786	15,000		53,545,786
給付事業費	0	77,497,252		77,497,252
幹旋事業用チケット等購入費	95,274,260	0		95,274,260
管理費			10,777,326	10,777,326
役員報酬			2,253,774	2,253,774
給与手当			3,273,967	3,273,967
賞与引当金繰入			340,604	340,604
退職給付費用			69,887	69,887
福利厚生費			921,082	921,082
会議費			4,760	4,760
旅費交通費			8,402	8,402
通信運搬費			247,587	247,587
減価償却費			127,725	127,725
消耗什器備品費			50,160	50,160
消耗品費			1,117,828	1,117,828
修繕費			462	462
印刷製本費			116,746	116,746
燃料費			13,693	13,693
光熱水料費			33,520	33,520
賃借料			706,112	706,112

委託費			575,518	575,518
保険料			188,372	188,372
租税公課			92,408	92,408
支払負担金			313,100	313,100
手数料			173,877	173,877
広告費			145,558	145,558
報償費			2,184	2,184
経常費用計	196,951,923	80,182,171	10,777,326	287,911,420
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,388,586	3,718,638	0	△ 669,948
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,388,586	3,718,638	0	△ 669,948
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,388,586	3,718,638	0	△ 669,948
他会計振替額	5,300,238	△ 300,238	△ 5,000,000	0
当期一般正味財産増減額	911,652	3,418,400	△ 5,000,000	△ 669,948
一般正味財産期首残高	3,424,471	14,345,158	40,048,734	57,818,363
一般正味財産期末残高	4,336,123	17,763,558	35,048,734	57,148,415
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	561,295	0	0	561,295
基本財産受取利息	561,295	0	0	561,295
一般正味財産への振替額	△ 560,840	0	0	△ 560,840
一般正味財産への振替額	△ 560,840	0	0	△ 560,840
当期指定正味財産増減額	455	0	0	455
指定正味財産期首残高	100,211,545	0	0	100,211,545
指定正味財産期末残高	100,212,000	0	0	100,212,000
III 正味財産期末残高	104,548,123	17,763,558	35,048,734	157,360,415

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

重要な会計方針は、次のとおりである。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)

(2) 棚卸資産の評価方法

移動平均法

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上。

賞与引当金・・・支給見込み額のうち、当期に帰属する額を計上。

退職給付引当金・・・期末普通退職及び定年退職要支給額に相当する金額を計上。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預貯金	50,212,000	0	0	50,212,000
投資有価証券	49,999,545	455	0	50,000,000
小 計	100,211,545	455	0	100,212,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,897,800	447,106	0	3,344,906
財政調整引当資産	21,326,904	0	0	21,326,904
小 計	24,224,704	447,106	0	24,671,810
合 計	124,436,249	447,561	0	124,883,810

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産預貯金	50,212,000	(50,212,000)	—	—
投資有価証券	50,000,000	(50,000,000)	—	—
小 計	100,212,000	(100,212,000)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	3,344,906	—	—	(3,344,906)
財政調整引当資産	21,326,904	—	(21,326,904)	—
小 計	24,671,810	0	(21,326,904)	(3,344,906)
合 計	124,883,810	(100,212,000)	(21,326,904)	(3,344,906)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	961,162	961,161	1
什器備品	4,695,438	3,836,507	858,931
ソフトウェア	2,323,000	1,102,616	1,220,384
合 計	7,979,600	5,900,284	2,079,316

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
静岡市令和3年度第1回公募公債(10年)	20,000,000	19,784,000	△ 216,000
浜松市令和3年度第1回公募公債(10年)	30,000,000	29,673,000	△ 327,000
合 計	50,000,000	49,457,000	△ 543,000

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
令和3年度勤労者福祉サービスセンター補助金	静岡市	0	39,723,000	39,723,000	0	—
合 計		0	39,723,000	39,723,000	0	—

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息による振替額	560,840
合 計	560,840

財 産 目 録

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額		
(流動資産)							
現金 普通預金	手許保管			運転資金として	60,600		
	静岡銀行呉服町支店	No.	1561313	運転資金として	19,381,589		
	清水銀行静岡支店	No.	2488270	運転資金として	6,923,981		
	スルガ銀行静岡支店	No.	1105633	運転資金として	2,984,038		
	静岡焼津信用金庫追手町支店	No.	983641	運転資金として	6,979,983		
	静岡信用金庫本店営業部	No.	53772	運転資金として	6,344,297		
	静岡県労働金庫本店営業部	No.	7016032	運転資金として	8,396,887		
	ゆうちょ銀行 郵便振替	No.	00880-0-149514	運転資金として	4,641,565		
	未収会費	令和3年度会費			公益目的事業の未収会費	9,000	
	未収金	静岡県健康保険団体連合会他に対する未収額			公益目的事業、その他の事業の未収金	16,338,113	
前払金	株式会社第一ビルディング他に対する前払金			公益目的事業、管理業務の前払金	521,828		
貯蔵品	切手、収入印紙			公益目的事業、その他の事業、管理業務で使用	46,397		
	報奨支給品等の商品券(ジェフグルメカード)			公益目的事業、その他の事業、管理業務で使用	169,920		
	毎年度継続して取り扱う事業用チケット(名古屋港水族館等)			公益目的事業で使用	2,184,430		
	会員証生カード			公益目的事業で使用	83,807		
流動資産合計					75,066,435		
(固定資産)							
基本財産	預貯金	静岡銀行安西支店	No.	220496	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,018,000	
		清水銀行静岡支店	No.	4000052799	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	194,000	
		清水銀行静岡支店	No.	4000133476	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
		静岡焼津信用金庫追手町支店	No.	3622858	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
		静岡信用金庫本店営業部	No.	518820	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
		静岡県労働金庫本店営業部	No.	2281024	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
	投資有価証券	静岡市令和3年度第1回公募公債			公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	20,000,000	
		浜松市令和3年度第1回公募公債			公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	30,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	静岡県労働金庫本店営業部	No.	3582341	職員の退職金の支払いに備えた預金であり、公益目的事業、その他の事業、管理業務の共用財産。	3,344,906
		財政調整引当資産	静岡信用金庫本店営業部	No.	507944	センターの財政の健全な運営に資するため積み立てている。	21,326,904
その他固定資産	車両運搬具	軽自動車1台			84.0%が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り16.0%をその他の事業保有財産であり中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業及び管理業務で使用している。	1	
	什器備品	電話設備一式他			779,559円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り79,372円をその他の事業保有財産であり中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業及び管理業務で使用している。	858,931	
	電話加入権	054-251-2318他			382,812円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り72,916円をその他の事業保有財産であり中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業及び管理業務で使用している。	455,728	
	ソフトウェア	会員管理システム他			1,037,050円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り183,334円を管理業務で使用している。	1,220,384	
	敷金	田中産商第一生命ビル他			2,886,308円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り684,256円をその他の事業保有財産であり中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業及び管理業務で使用している。	3,570,564	
	出資金	静岡県労働金庫			公益目的保有財産であり、中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業を行うため出資している。	43,000	

固定資産合計				131,032,418
		資産合計		206,098,853
(流動負債)	未払金	静岡市リパウェル井川スキー場他に対する未払金	公益目的事業、その他の事業、管理業務の未払金	12,905,130
	前受金	令和4年度事業 事業収益	公益目的事業の前受金	107,900
	前受会費	令和4年度会費	公益目的事業、その他の事業の前受会費	30,446,400
	預り金	市県民税、社会保険料等	管理業務の預り金	164,881
	賞与引当金	役職員賞与引当金	役職員の賞与の支給に備えたものであり、公益目的事業、その他の事業、管理業務の共用負債。	1,769,221
流動負債合計				45,393,532
(固定負債)	退職給付引当金	職員に係るもの	職員の退職金の支払いに備えた預金であり、公益目的事業、その他の事業、管理業務の共用負債。	3,344,906
固定負債合計				3,344,906
		負債合計		48,738,438
		正味財産		157,360,415

計算書類の附属明細書

計算書類の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	50,212,000	0		50,212,000
	投資有価証券	49,999,545	455	0	50,000,000
	基本財産計	100,211,545	455	0	100,212,000
特定資産	退職給付引当資産	2,897,800	447,106	0	3,344,906
	財政調整引当資産	21,326,904	0	0	21,326,904
	特定資産計	24,224,704	447,106	0	24,671,810

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,836,357	1,769,221	1,836,357	0	1,769,221
退職給付引当金	2,897,800	447,106	0	0	3,344,906

参考資料

資本的収支計算書
令和4年3月31日現在

(単位:円)

資本的収入の部

科目			当年度	前年度	増減	備考
大科目	中科目	小科目				
1	基本財産運用収入		455	1,815	△ 1,360	
	1	基本財産運用収入	455	1,815	△ 1,360	有価証券償却原価法の繰入額
		1 基本財産収入	455	1,815	△ 1,360	
2	投資活動収入		0	993,244	△ 993,244	
	1	退職給付引当資産取崩収入	0	993,244	△ 993,244	
		1 退職給付引当資産取崩収入	0	993,244	△ 993,244	
資本的収入計			455	995,059	△ 994,604	

資本的支出の部

科目			当年度	前年度	増減	備考
大科目	中科目	小科目				
1	基本財産繰入金支出		455	1,815	△ 1,360	
	1	基本財産繰入金支出	455	1,815	△ 1,360	
		1 基本財産繰入金支出	455	1,815	△ 1,360	
1	投資活動支出		946,066	1,777,201	△ 831,135	
	1	特定資産取得支出	447,106	267,901	179,205	
		1 退職給付引当資産取得支出	447,106	267,901	179,205	
	2	什器備品購入支出	498,960	146,300	352,660	カードプリンター
		1 什器備品購入支出	498,960	146,300	352,660	
	3	無形固定資産取得支出	0	1,243,000	△ 1,243,000	
		1 ソフトウェア購入支出	0	1,243,000	△ 1,243,000	
	4	敷金支出	0	120,000	△ 120,000	
		1 敷金支出	0	120,000	△ 120,000	
資本的支出計			946,521	1,779,016	△ 832,495	
資本的収支差額			△ 946,066	△ 783,957	△ 162,109	

債務負担額 該当なし